

2023年5月23日
中京テレビ放送株式会社

2023年3月期 決算

1. 2023年3月期決算（第62期／2022年4月1日～2023年3月31日）

（単位：百万円 未満切捨）

	当期	前期	前期比増減率
売上高	34,311	31,482	9.0%
売上総利益	15,596	16,730	△6.8%
営業利益	3,619	5,024	△28.0%
経常利益	4,133	5,402	△23.5%
当期純利益	2,640	4,290	△38.5%

○売上高は、2期連続の増収となりました。主な内訳は、スポット収入 187 億 7 千万円（前期比 4.4%減）、タイム収入 80 億 6 千 9 百万円（前期比 2.2%増）、事業等収入 67 億 3 千万円（前期比 107.4%増）となっております。

○営業利益、経常利益は 2 期ぶり、当期純利益は 3 期ぶりの減益となりました。

2. 配当金 1 株につき 200 円
当社は中間配当の制度はありません。

3. 株主総会 日時：2023年6月20日
場所：名古屋市中村区平池町四丁目60番地11 中京テレビ放送本社

以上

新たな経営体制について（予定）

（2023年6月20日付）

<取締役>	新	現
（昇任）丸山 公夫	代表取締役会長 内部統制室担当 兼 グループ会社担当 兼 取締役会議長	代表取締役社長 内部統制室担当
（昇任）伊豫田 祐司	代表取締役社長 経営企画局担当	専務取締役 経営企画局担当 兼 コーポレート局担当 兼 ビジネスプロデュース局担当
（昇任）増田 正也	専務取締役 メディア戦略局担当 兼 コンテンツ制作局担当	常務取締役 総合編成局担当 兼 コンテンツ制作局担当 兼 技術推進局担当
（昇任）長谷川 治彦	常務取締役 技術推進局担当 兼 D X戦略局担当 兼 東京支社担当	取締役 人事局担当 兼 D X戦略局担当
（重任）居阪 慎一	取締役 ビジネスプロデュース局担当 兼 営業局担当 兼 東京営業局担当	取締役 営業局担当 兼 東京支社担当
（重任）高木 一郎	取締役 報道局担当	同左
（新任）土井 信和	取締役 コーポレート局担当 兼 人事局担当	経営企画局長
（重任）杉山 美邦	取締役（非常勤） （日本テレビ放送網株式会社 代表取締役 会長執行役員 日本テレビホールディングス株式会社 代表取締役 会長執行役員）	同左
（重任）豊島 半七	取締役（非常勤） （豊島株式会社 代表取締役社長）	同左
（重任）小笠原 剛	取締役（非常勤） （株式会社三菱UFJ銀行 顧問）	同左
（重任）片岡 明典	取締役（非常勤） （中部電力株式会社 常任監査役）	同左
（重任）矢野 裕	取締役（非常勤） （名古屋鉄道株式会社 取締役専務執行役員）	同左
（重任）小倉 忠	取締役（非常勤） （株式会社リタケカンパニーリミテド 代表取締役会長）	同左
（重任）富成 義郎	取締役（非常勤） （東邦瓦斯株式会社 代表取締役会長）	同左

<監査役>	新	現
一 岩田 敏裕	常勤監査役	同左
(重任) 玉村 知史	社外監査役 (N D S株式会社 代表取締役社長)	同左
(新任) 馬場 紀彰	社外監査役 (岡谷鋼機株式会社 代表取締役副社長 社長補佐)	
(新任) 九鬼 史英	社外監査役 (三菱UFJモルガンスタンレー証券株式会社 常務執行役員)	

※非常勤取締役、社外監査役につきましては、2023年5月23日現在の役職で表記しています。

以上

機構改革

(2023年6月20日付)

2023年5月23日

中京テレビ放送株式会社

「グループビジョン 2030」の実現とその第一歩となる第 14 次中期経営計画を推進するために以下の機構改革を実施する。

1. 総合編成局をメディア戦略局に改称しグループ制（アナウンス部を除く）とする。総合編成部を廃止し新たにメディア編成グループ、マーケティングプロモーショングループを設ける。
2. 営業局に CM 部を新設する。CM 部には営業局営業推進部より CM 考査関係業務を、技術推進局メディアテクノロジーグループより CM 素材の運行、管理関係業務を移管する。
3. 東京支社から営業部門を独立させ東京営業局を新設する。東京営業局はグループ制とし新たに東京営業推進グループ、営業グループを設ける。これに伴い東京支社営業部を廃止し、その業務を東京営業局営業グループに移管する。東京支社メディア編成部を東京支社東京メディア編成部と改称する。

以上

中京テレビ放送株式会社 組織図

2023.6.20

